

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年11月24日

【発行者名】 三菱UFJ国際投信株式会社

【代表者の役職氏名】 取締役社長 松田 通

【本店の所在の場所】 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

【事務連絡者氏名】 伊藤 晃

連絡場所 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

【電話番号】 03-6250-4740

【届出の対象とした募集内国投資 三菱UFJ 国内バランス50
信託受益証券に係るファンドの名称】

【届出の対象とした募集内国投資 継続募集額 上限1兆円
信託受益証券の金額】

【縦覧に供する場所】 該当ありません

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成29年5月26日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について、繰上償還を予定しており所要の変更等を行うため、本訂正届出書を提出するものです。

【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部__は訂正部分を示し、原届出書の更新後の内容を記載する場合は<更新後>とし、原届出書に追加される内容を記載する場合は<追加>とします。

【証券情報】**(7) 【申込期間】**

<訂正前>

平成29年5月27日から平成30年5月25日までです。

(注)上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

<訂正後>

平成29年5月27日から平成30年5月25日までです。

(注)上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

ファンドは、繰上償還が決定した場合、申込期間を平成30年2月7日までとし、平成30年2月8日をもって信託を終了する予定です。詳しくは(12)その他をご確認ください。

(12) 【その他】

<訂正前>

該当事項はありません。

<訂正後>

ファンドの受益権の口数が信託約款に定められた口数を下回っており、償還することが受益者にとって有利であると認められるため、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき平成29年11月27日現在の受益者（平成29年11月24日までに、取得申込みの受付を完了された受益者が対象となります。）に、平成30年2月8日付けで繰上償還することについての意向を確認する手続きを平成29年11月27日から平成29年12月28日まで行います。

当該期間中に償還に反対された受益者の受益権の合計口数が平成29年11月27日現在の受益権総口数の半数を超えない場合、ファンドは繰上償還となり、取得申込みの受付は平成30年2月7日までとします。また、否決された場合、ファンドを継続する旨を公告するとともに、平成29年11月27日現在の受益者にその旨を記載した書面を交付いたします。

繰上償還決定の可否につきましては、平成29年12月29日に委託会社のホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）にてお知らせいたします。

【有価証券報告書】**第一部【ファンド情報】****第1【ファンドの状況】****1【ファンドの性格】****(3)【ファンドの仕組み】**

委託会社の概況

<更新後>

- ・資本金
2,000百万円（平成29年8月末現在）
（略）
- ・大株主の状況（平成29年8月末現在）
（略）

3【投資リスク】

<更新後>

(略)

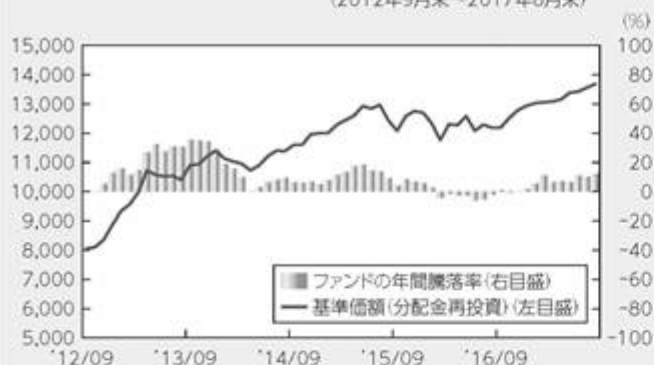
流動性リスク

流動性リスクは、運用部門で市場の流動性の把握に努め、投資対象・売買数量等を適切に選択することによりコントロールしています。また、運用部門から独立した管理担当部署においても流動性についての情報収集や分析・管理を行い、この結果は運用管理委員会等に報告されます。

■代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移 (2012年9月末～2017年8月末)



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較 (2012年9月末～2017年8月末)



- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

代表的な資産クラスの指数について

資産クラス	指数名	注記等
日本株	TOPIX(配当込み)	TOPIX(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX(配当込み)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の停止またはTOPIX(配当込み)の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCIエマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(国債)はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI(国債)は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。
先進国債	シティ世界国債インデックス(除く日本)	シティ世界国債インデックス(除く日本)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

4【手数料等及び税金】

(5)【課税上の取扱い】

<更新後>

(略)

上記は平成29年8月末現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

(略)

5【運用状況】

<更新後>

(1)【投資状況】

【投資状況】

平成29年8月31日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	700,938,894	99.76
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		1,711,579	0.24
純資産総額		702,650,473	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

【投資資産】

(a)【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成29年8月31日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	口数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
日本	日本株式マザーファンド	親投資信託 受益証券		120,031,275	2.6558 2.9419	318,783,714 353,120,007		50.26
日本	日本債券マザーファンド	親投資信託 受益証券		238,788,197	1.4465 1.4566	345,407,487 347,818,887		49.50

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成29年8月31日現在

種類/業種別	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.76
合計	99.76

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

(b)【投資不動産物件】

該当事項はありません。

(c)【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(2)【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成29年8月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
第7計算期間末日 (平成20年2月27日)	2,397,426,445 (分配付) 2,397,426,445 (分配落)	9,785 (分配付) 9,785 (分配落)
第8計算期間末日 (平成21年2月27日)	1,719,480,175 (分配付) 1,719,480,175 (分配落)	7,061 (分配付) 7,061 (分配落)
第9計算期間末日 (平成22年3月1日)	1,969,006,917 (分配付) 1,969,006,917 (分配落)	7,961 (分配付) 7,961 (分配落)
第10計算期間末日 (平成23年2月28日)	1,918,680,789 (分配付) 1,918,680,789 (分配落)	8,410 (分配付) 8,410 (分配落)
第11計算期間末日 (平成24年2月27日)	1,664,282,767 (分配付) 1,664,282,767 (分配落)	8,019 (分配付) 8,019 (分配落)
第12計算期間末日 (平成25年2月27日)	1,562,685,126 (分配付) 1,562,685,126 (分配落)	8,826 (分配付) 8,826 (分配落)
第13計算期間末日 (平成26年2月27日)	1,131,156,627 (分配付) 1,114,756,431 (分配落)	10,346 (分配付) 10,196 (分配落)

第14計算期間末日 （平成27年 2月27日）	958,548,469（分配付） 916,209,864（分配落）	11,320（分配付） 10,820（分配落）
第15計算期間末日 （平成28年 2月29日）	766,857,825（分配付） 766,857,825（分配落）	10,365（分配付） 10,365（分配落）
第16計算期間末日 （平成29年 2月27日）	726,122,964（分配付） 688,215,559（分配落）	11,493（分配付） 10,893（分配落）
平成28年 8月末日	755,265,720	10,729
9月末日	748,096,218	10,740
10月末日	764,262,469	11,028
11月末日	768,809,811	11,264
12月末日	750,720,472	11,394
平成29年 1月末日	738,637,549	11,476
2月末日	719,485,160	10,902
3月末日	704,500,880	10,923
4月末日	702,459,746	10,979
5月末日	712,068,185	11,172
6月末日	697,433,560	11,206
7月末日	698,460,567	11,320
8月末日	702,650,473	11,424

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円
第10計算期間	0円
第11計算期間	0円
第12計算期間	0円
第13計算期間	150円
第14計算期間	500円
第15計算期間	0円
第16計算期間	600円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第7計算期間	11.92
第8計算期間	27.83
第9計算期間	12.74
第10計算期間	5.63
第11計算期間	4.64
第12計算期間	10.06
第13計算期間	17.22
第14計算期間	11.02
第15計算期間	4.20
第16計算期間	10.88
第16計算期間末日から 平成29年8月末日までの期間	4.87

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。ただし、第16計算期間末日から平成29年8月末日までの期間については平成29年8月末日の基準価額から当該基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

(3) 【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第7計算期間	409,000,062	494,429,985	2,450,162,222
第8計算期間	330,724,738	345,616,196	2,435,270,764
第9計算期間	259,628,809	221,506,931	2,473,392,642
第10計算期間	192,832,194	384,908,055	2,281,316,781
第11計算期間	160,958,849	366,891,127	2,075,384,503
第12計算期間	120,625,932	425,446,729	1,770,563,706
第13計算期間	67,184,600	744,401,896	1,093,346,410
第14計算期間	62,946,829	309,521,126	846,772,113
第15計算期間	71,298,045	178,226,346	739,843,812
第16計算期間	36,191,964	144,245,678	631,790,098
第17計算期間期首から 平成29年8月31日までの期間	45,419,595	62,159,793	615,049,900

< 参考 >

「日本株式マザーファンド」
投資状況平成29年8月31日現在
(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
株式	日本	5,507,320,140	97.44
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		144,471,633	2.56
純資産総額		5,651,791,773	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

(a) 投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

平成29年8月31日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	株式数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
日本	ソフトバンクグループ	株式	情報・通信業	24,100	9,265.09 8,922.00	223,288,742 215,020,200		3.80
日本	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	銀行業	318,900	705.40 674.10	224,952,060 214,970,490		3.80
日本	SUMCO	株式	金属製品	122,300	1,809.00 1,616.00	221,240,700 197,636,800		3.50
日本	山一電機	株式	電気機器	75,200	2,195.00 2,103.00	165,064,000 158,145,600		2.80
日本	東京応化工業	株式	化学	40,200	3,685.00 3,850.00	148,137,000 154,770,000		2.74
日本	スズキ	株式	輸送用機器	27,000	5,301.00 5,526.00	143,127,000 149,202,000		2.64
日本	三井金属鉱業	株式	非鉄金属	248,000	488.00 584.00	121,024,000 144,832,000		2.56
日本	安川電機	株式	電気機器	39,100	2,844.00 3,330.00	111,200,400 130,203,000		2.30
日本	東海カーボン	株式	ガラス・土石製品	163,000	747.00 794.00	121,761,000 129,422,000		2.29
日本	任天堂	株式	その他製品	3,500	36,240.00 36,640.00	126,840,000 128,240,000		2.27
日本	ペプチドリーム	株式	医薬品	32,600	3,490.00 3,835.00	113,774,000 125,021,000		2.21
日本	日本電産	株式	電気機器	9,900	12,176.77 12,460.00	120,550,093 123,354,000		2.18
日本	東京エレクトロン	株式	電気機器	7,300	16,280.00 15,460.00	118,844,000 112,858,000		2.00
日本	ソニーフィナンシャルホールディングス	株式	保険業	60,000	1,915.00 1,742.00	114,900,000 104,520,000		1.85
日本	キーエンス	株式	電気機器	1,800	51,360.00 57,260.00	92,448,000 103,068,000		1.82
日本	オムロン	株式	電気機器	18,300	5,250.65 5,520.00	96,087,011 101,016,000		1.79
日本	五洋建設	株式	建設業	132,600	662.00 660.00	87,781,200 87,516,000		1.55

日本	アウトソーシング	株式	サービス業	12,100	5,680.00 7,230.00	68,728,000 87,483,000		1.55
日本	ポーラ・オルビスホールディングス	株式	化学	24,600	2,941.00 3,535.00	72,348,600 86,961,000		1.54
日本	S M C	株式	機械	2,300	35,930.00 37,710.00	82,639,000 86,733,000		1.53
日本	熊谷組	株式	建設業	250,000	384.00 344.00	96,000,000 86,000,000		1.52
日本	ディスコ	株式	機械	4,300	19,980.00 19,710.00	85,914,000 84,753,000		1.50
日本	三菱商事	株式	卸売業	33,200	2,385.00 2,543.50	79,182,000 84,444,200		1.49
日本	昭和電工	株式	化学	28,000	3,108.68 2,921.00	87,043,191 81,788,000		1.45
日本	東京海上ホールディングス	株式	保険業	18,600	4,690.00 4,390.00	87,234,000 81,654,000		1.44
日本	スタートトゥデイ	株式	小売業	23,100	2,940.00 3,420.00	67,914,000 79,002,000		1.40
日本	東ソー	株式	化学	59,000	1,227.28 1,290.00	72,409,786 76,110,000		1.35
日本	D・A・コンソーシアムホールディングス	株式	サービス業	45,300	1,606.24 1,679.00	72,762,695 76,058,700		1.35
日本	小糸製作所	株式	電気機器	10,900	5,870.00 6,850.00	63,983,000 74,665,000		1.32
日本	資生堂	株式	化学	16,300	3,942.00 4,559.00	64,254,600 74,311,700		1.31

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成29年8月31日現在

種類 / 業種別		投資比率 (%)
株式	建設業	3.07
	食料品	3.79
	化学	10.37
	医薬品	2.86
	ガラス・土石製品	2.29
	非鉄金属	3.59
	金属製品	3.50
	機械	7.19
	電気機器	19.72
	輸送用機器	6.84
	精密機器	1.64
	その他製品	4.43
	陸運業	0.78
	空運業	0.45
	情報・通信業	6.17
	卸売業	1.49
	小売業	4.33
	銀行業	5.66
	保険業	3.82
	その他金融業	1.33
不動産業	0.45	
サービス業	3.69	
合計	97.44	

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

(b) 投資不動産物件

該当事項はありません。

(c) その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

< 参考 >

「日本債券マザーファンド」

投資状況

平成29年8月31日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
国債証券	日本	5,554,371,700	59.55
社債券	日本	3,541,628,000	37.97
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		231,437,883	2.48
純資産総額		9,327,437,583	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

(a) 投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

平成29年8月31日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	券面総額 (千円)	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
日本	第125回利付国債(20年)	国債証券		190,000	126.23 126.9510	239,850,300 241,206,900	2.200000 2031/03/20	2.59
日本	第20回みずほ銀行(劣後特約付)	社債券		200,000	105.70 105.5790	211,404,000 211,158,000	1.490000 2022/06/03	2.26
日本	第28回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)	社債券		200,000	104.71 104.5950	209,422,000 209,190,000	1.560000 2021/01/20	2.24
日本	第12回パナソニック	社債券		200,000	100.65 100.7510	201,304,000 201,502,000	0.387000 2020/03/19	2.16
日本	第19回大和証券グループ本社	社債券		200,000	100.39 100.5950	200,782,000 201,190,000	0.412000 2020/02/25	2.16
日本	第43回野村ホールディングス	社債券		200,000	100.50 100.5320	201,010,000 201,064,000	0.454000 2019/02/25	2.16
日本	第39回野村ホールディングス	社債券		200,000	100.44 100.3730	200,886,000 200,746,000	0.853000 2018/02/26	2.15
日本	第15回パナソニック	社債券		200,000	99.94 100.1970	199,884,000 200,394,000	0.190000 2021/09/17	2.15
日本	第19回ルノー	社債券		200,000	100.00 100.0850	200,016,000 200,170,000	0.360000 2020/07/06	2.15
日本	第334回利付国債(10年)	国債証券		160,000	104.32 104.7860	166,912,000 167,657,600	0.600000 2024/06/20	1.80
日本	第114回利付国債(20年)	国債証券		130,000	123.59 124.1360	160,667,000 161,376,800	2.100000 2029/12/20	1.73
日本	第333回利付国債(10年)	国債証券		150,000	104.19 104.6420	156,285,000 156,963,000	0.600000 2024/03/20	1.68
日本	第148回利付国債(20年)	国債証券		110,000	117.53 118.3490	129,290,700 130,183,900	1.500000 2034/03/20	1.40
日本	第335回利付国債(10年)	国債証券		120,000	103.72 104.2190	124,470,000 125,062,800	0.500000 2024/09/20	1.34
日本	第339回利付国債(10年)	国債証券		120,000	103.11 103.6820	123,732,000 124,418,400	0.400000 2025/06/20	1.33
日本	第338回利付国債(10年)	国債証券		120,000	103.09 103.6410	123,718,800 124,369,200	0.400000 2025/03/20	1.33
日本	第99回利付国債(20年)	国債証券		100,000	120.84 121.3030	120,840,000 121,303,000	2.100000 2027/12/20	1.30
日本	第147回利付国債(20年)	国債証券		100,000	119.11 119.9140	119,113,000 119,914,000	1.600000 2033/12/20	1.29
日本	第5回利付国債(40年)	国債証券		90,000	130.78 132.1160	117,702,900 118,904,400	2.000000 2052/03/20	1.27
日本	第80回利付国債(20年)	国債証券		100,000	116.54 116.9090	116,546,000 116,909,000	2.100000 2025/06/20	1.25
日本	第150回利付国債(20年)	国債証券		100,000	115.86 116.7940	115,866,000 116,794,000	1.400000 2034/09/20	1.25
日本	第152回利付国債(20年)	国債証券		100,000	112.44 113.2970	112,446,000 113,297,000	1.200000 2035/03/20	1.21
日本	第154回利付国債(20年)	国債証券		100,000	112.30 113.1770	112,304,000 113,177,000	1.200000 2035/09/20	1.21
日本	第140回利付国債(20年)	国債証券		90,000	120.37 121.1980	108,341,100 109,078,200	1.700000 2032/09/20	1.17
日本	第98回利付国債(20年)	国債証券		90,000	120.52 120.9090	108,470,300 108,818,100	2.100000 2027/09/20	1.17
日本	第90回利付国債(20年)	国債証券		90,000	119.69 120.1130	107,729,100 108,101,700	2.200000 2026/09/20	1.16
日本	第469回東北電力	社債券		100,000	107.29 107.7130	107,290,000 107,713,000	1.543000 2023/06/23	1.15

日本	第92回利付国債(20年)	国債証券	90,000	119.24 119.6260	107,316,900 107,663,400	2.100000 2026/12/20	1.15
日本	第34回利付国債(30年)	国債証券	80,000	132.31 133.2770	105,851,200 106,621,600	2.200000 2041/03/20	1.14
日本	第336回利付国債(10年)	国債証券	100,000	103.81 104.3310	103,816,000 104,331,000	0.500000 2024/12/20	1.12

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成29年8月31日現在

種類 / 業種別	投資比率 (%)
国債証券	59.55
社債券	37.97
合計	97.52

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

(b) 投資不動産物件

該当事項はありません。

(c) その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

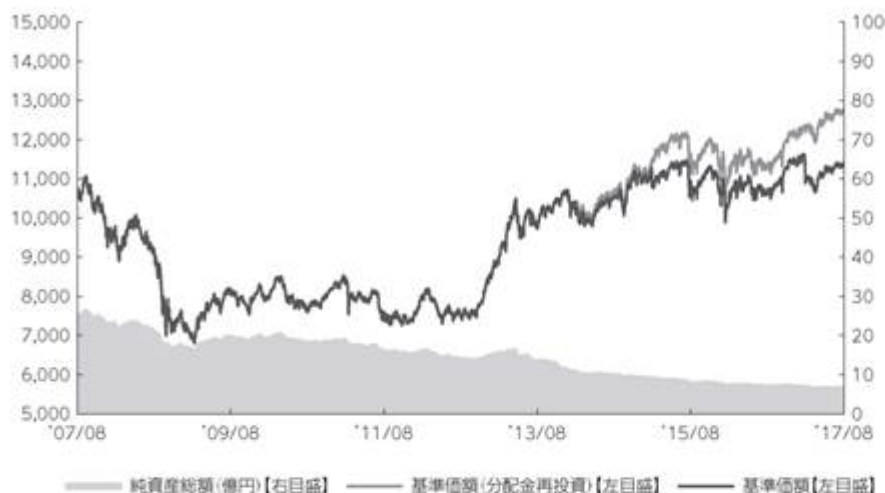
[参考情報]



運用実績

2017年8月31日現在

■基準価額・純資産の推移 2007年8月31日～2017年8月31日



- 基準価額(分配金再投資)はグラフの起点における基準価額に合わせて指数化
- 基準価額、基準価額(分配金再投資)は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■基準価額・純資産

基準価額	11,424円
純資産総額	7.0億円

■分配の推移

2017年2月	600円
2016年2月	0円
2015年2月	500円
2014年2月	150円
2013年2月	0円
2012年2月	0円
設定来累計	2,000円

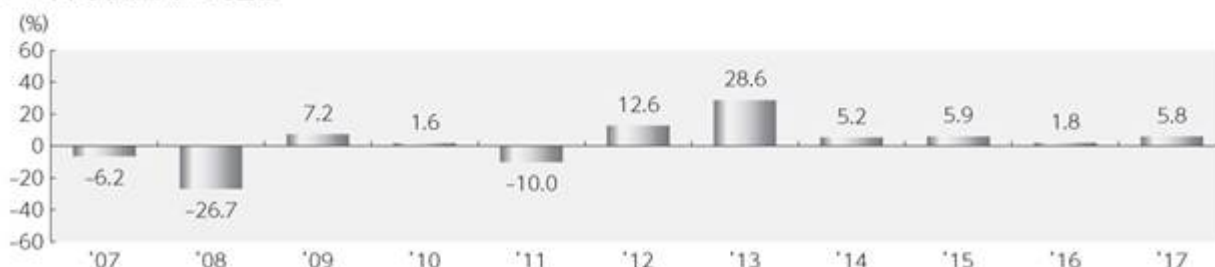
●分配金は1万口当たり、税引前

■主要な資産の状況

資産別構成	比率	組入上位銘柄	種類	業種/種別	比率
国内株式	49.0%	ソフトバンクグループ	株式	情報・通信業	1.9%
国内債券	48.3%	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	銀行業	1.9%
		SUMCO	株式	金属製品	1.8%
		山一電機	株式	電気機器	1.4%
		東京応化工業	株式	化学	1.4%
		第125回利付国債(20年)	債券	国債	1.3%
		第20回みずほ銀行(劣後特約付)	債券	社債	1.1%
		第28回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)	債券	社債	1.1%
		第12回パナソニック	債券	社債	1.1%
		第19回大和証券グループ本社	債券	社債	1.1%
コールローン他 (負債控除後)	2.7%				
合計	100.0%				

- 各比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
- 投資信託証券(リートを含む)の組入れがある場合、株式に含めて表示
- コールローン他には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。
- 国内株式の業種は、東京証券取引所の33業種分類によるもの

■年間収益率の推移



- 収益率は基準価額(分配金再投資)で計算
- 2017年は年初から8月31日までの収益率を表示
- ファンドにベンチマークはありません。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

第2【管理及び運営】**3【資産管理等の概要】****(3)【信託期間】**

<訂正前>

信託期間	平成13年2月28日から無期限 ただし、後記「ファンドの償還条件等」の規定によりファンドを償還させることがあります。
------	---------------------------------------------------------------

<訂正後>

信託期間	平成13年2月28日から無期限 <u>繰上償還が決定した場合、平成13年2月28日から平成30年2月8日までとなります。</u> ただし、後記「ファンドの償還条件等」の規定によりファンドを償還させることがあります。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第3【ファンドの経理状況】

<追加>

【中間財務諸表】

- 1 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。
なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間（平成29年2月28日から平成29年8月27日まで）の中間財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人により中間監査を受けております。

【三菱UFJ 国内バランス50】

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第16期 [平成29年 2月27日現在]	第17期中間計算期間末 [平成29年 8月27日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	51,105,992	6,569,197
親投資信託受益証券	680,298,947	701,819,578
未収入金	-	17,169
流動資産合計	731,404,939	708,405,944
資産合計	731,404,939	708,405,944
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	37,907,405	-
未払受託者報酬	324,404	302,129
未払委託者報酬	4,947,031	4,607,346
未払利息	58	34
その他未払費用	10,482	9,754
流動負債合計	43,189,380	4,919,263
負債合計	43,189,380	4,919,263
純資産の部		
元本等		
元本	631,790,098	618,382,941
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	56,425,461	85,103,740
(分配準備積立金)	87,322,814	79,725,878
元本等合計	688,215,559	703,486,681
純資産合計	688,215,559	703,486,681
負債純資産合計	731,404,939	708,405,944

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第16期中間計算期間		第17期中間計算期間	
	自 平成28年 3月 1日	至 平成28年 8月31日	自 平成29年 2月28日	至 平成29年 8月27日
営業収益				
受取利息		12		8
有価証券売買等損益		32,694,861		35,799,581
営業収益合計		32,694,873		35,799,589
営業費用				
支払利息		1,035		1,102
受託者報酬		337,472		302,129
委託者報酬		5,146,387		4,607,346
その他費用		10,909		9,754
営業費用合計		5,495,803		4,920,331
営業利益又は営業損失()		27,199,070		30,879,258
経常利益又は経常損失()		27,199,070		30,879,258
中間純利益又は中間純損失()		27,199,070		30,879,258
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()		2,306,326		1,354,678
期首剰余金又は期首欠損金()		27,014,013		56,425,461
剰余金増加額又は欠損金減少額		1,479,505		4,341,798
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		1,479,505		4,341,798
剰余金減少額又は欠損金増加額		2,060,390		5,188,099
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		2,060,390		5,188,099
分配金		-		-
中間剰余金又は中間欠損金()		51,325,872		85,103,740

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
-------------------	-------------------------------------------------

(中間貸借対照表に関する注記)

	第 16 期 [平成29年2月27日現在]	第 17 期中間計算期間末 [平成29年8月27日現在]
1 期首元本額	739,843,812円	631,790,098円
期中追加設定元本額	36,191,964円	44,611,588円
期中一部解約元本額	144,245,678円	58,018,745円
2 受益権の総数	631,790,098口	618,382,941口
3 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.0893円 (10,893円)	1.1376円 (11,376円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 16 期 [平成29年2月27日現在]	第 17 期中間計算期間末 [平成29年8月27日現在]
1 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同 左
2 時価の算定方法	<p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>同 左</p> <p>同 左</p> <p>同 左</p>
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象に関する注記)

第 16 期中間計算期間 (自平成28年 3月 1日 至平成28年 8月31日)	第 17 期中間計算期間 (自平成29年 2月28日 至平成29年 8月27日)
	当ファンドは、信託約款に基づき信託契約の解約を行うことを平成29年9月28日付で社内規定に基づき決裁しました。当ファンドは平成30年2月8日に償還します。

<参考>

当ファンドの主要投資対象の状況は以下の通りです。

「日本株式マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	[平成29年2月27日現在]	[平成29年8月25日現在]
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	66,490,886	145,008,864
株式	5,579,350,010	5,468,968,420
未収入金	271,405,613	7,335,711
未収配当金	5,393,200	6,573,750
流動資産合計	5,922,639,709	5,627,886,745
資産合計	5,922,639,709	5,627,886,745

負債の部		
流動負債		
未払金	143,124,536	5,525,413
未払解約金	4,824,082	6,060,651
未払利息	75	257
流動負債合計	147,948,693	11,586,321
負債合計	147,948,693	11,586,321
純資産の部		
元本等		
元本	2,174,547,665	1,924,725,021
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	3,600,143,351	3,691,575,403
元本等合計	5,774,691,016	5,616,300,424
純資産合計	5,774,691,016	5,616,300,424
負債純資産合計	5,922,639,709	5,627,886,745

（注1）親投資信託の計算期間は、原則として、毎年7月23日から翌年7月22日までであります。

（注2）平成29年8月27日が休業日のため、前営業日の平成29年8月25日現在における親投資信託の状況です。

（2）注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
-------------------	---------------------------------------------------------

（貸借対照表に関する注記）

	[平成29年2月27日現在]	[平成29年8月25日現在]
1 期首	平成28年3月1日	平成29年2月28日
期首元本額	2,707,182,126円	2,174,547,665円
期首からの追加設定元本額	325,625,047円	100,845,412円
期首からの一部解約元本額	858,259,508円	350,668,056円
元本の内訳*		
三菱UFJ 積立ファンド（日本バランス型）	640,440,784円	563,648,563円
三菱UFJ グローバルバランス（積極型）	156,388,187円	144,940,064円
三菱UFJ グローバルバランス（安定型）	101,451,607円	90,231,250円
三菱UFJ グローバルバランスVA	36,230,551円	27,309,064円
三菱UFJ 日本株ファンド	513,144,666円	454,141,799円
三菱UFJ 日本バランス20	22,448,927円	19,595,114円
三菱UFJ 日本バランス50	76,755,783円	56,565,080円
三菱UFJ 国内株式ファンド	68,798,326円	61,297,012円
三菱UFJ 国内バランス20	260,375,514円	231,332,946円
三菱UFJ 国内バランス50	128,245,800円	120,708,948円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	18,952,247円	16,517,940円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	56,818,046円	53,035,878円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	94,497,227円	85,401,363円
（合計）	2,174,547,665円	1,924,725,021円
2 受益権の総数	2,174,547,665口	1,924,725,021口
3 1口当たり純資産額 （1万口当たり純資産額）	2.6556円 （26,556円）	2.9180円 （29,180円）

* 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区分	[平成29年2月27日現在]	[平成29年8月25日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左 同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	当ファンドに投資する証券投資信託の注記表（金融商品に関する注記）に記載しております。	同 左

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項
該当事項はありません。

「日本債券マザーファンド」の状況
なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	[平成29年2月27日現在]	[平成29年8月25日現在]
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	89,640,699	181,124,875
国債証券	5,694,768,100	5,551,132,900
社債券	3,543,895,000	3,541,271,000
未収入金	101,298,000	104,111,200
未収利息	27,021,328	25,454,980
前払費用	949,277	597,638
流動資産合計	9,457,572,404	9,403,692,593
資産合計	9,457,572,404	9,403,692,593
負債の部		
流動負債		
未払金	100,000,000	75,614,100
未払解約金	6,271,532	5,195,944
未払利息	102	322
流動負債合計	106,271,634	80,810,366
負債合計	106,271,634	80,810,366
純資産の部		
元本等		
元本	6,461,773,803	6,403,987,770
剰余金		
剰余金又は欠損金()	2,889,526,967	2,918,894,457
元本等合計	9,351,300,770	9,322,882,227
純資産合計	9,351,300,770	9,322,882,227
負債純資産合計	9,457,572,404	9,403,692,593

(注1) 親投資信託の計算期間は、原則として、毎年7月23日から翌年7月22日までであります。

(注2) 平成29年8月27日が休業日のため、前営業日の平成29年8月25日現在における親投資信託の状況です。

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
-------------------	-------------------------------------------------------

(貸借対照表に関する注記)

	[平成29年2月27日現在]	[平成29年8月25日現在]
1 期首	平成28年3月1日	平成29年2月28日
期首元本額	6,150,988,984円	6,461,773,803円
期首からの追加設定元本額	1,529,499,317円	435,726,790円
期首からの一部解約元本額	1,218,714,498円	493,512,823円
元本の内訳*		
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	1,541,387,094円	1,662,835,882円
三菱UFJ 日本債券ファンドF(適格機関投資家限定)	88,611,624円	81,314,586円
三菱UFJ グローバルバランス(積極型)	211,701,880円	195,327,115円
三菱UFJ グローバルバランス(安定型)	360,567,736円	334,129,978円
三菱UFJ グローバルバランスVA	131,176,736円	101,354,060円
三菱UFJ 日本バランス20	164,678,644円	156,222,515円
三菱UFJ 日本バランス50	140,499,762円	112,529,559円
三菱UFJ 国内バランス20	1,910,043,031円	1,844,310,228円
三菱UFJ 国内バランス50	234,749,448円	240,136,604円
三菱UFJ <DC>日本債券ファンド	1,149,708,670円	1,189,062,916円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス20型	194,959,140円	175,706,358円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス40型	204,640,221円	195,848,215円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス60型	129,049,817円	115,209,754円
(合計)	6,461,773,803円	6,403,987,770円
2 受益権の総数	6,461,773,803口	6,403,987,770口
3 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.4472円 (14,472円)	1.4558円 (14,558円)

* 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	[平成29年2月27日現在]	[平成29年8月25日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	<p>売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>同 左</p> <p>同 左</p> <p>同 左</p>
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	当ファンドに投資する証券投資信託の注記表（金融商品に関する注記）に記載しております。	同 左

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

【ファンドの現況】

<更新後>

【純資産額計算書】

平成29年8月31日現在
(単位：円)

資産総額	707,474,737
負債総額	4,824,264
純資産総額(-)	702,650,473
発行済口数	615,049,900 口
1口当たり純資産価額(/)	1.1424 (1万口当たり 11,424)

<参考>

「日本株式マザーファンド」の現況
純資産額計算書平成29年8月31日現在
(単位：円)

資産総額	5,695,192,380
負債総額	43,400,607
純資産総額(-)	5,651,791,773
発行済口数	1,921,165,014 口
1口当たり純資産価額(/)	2.9419 (1万口当たり 29,419)

<参考>

「日本債券マザーファンド」の現況
純資産額計算書平成29年8月31日現在
(単位：円)

資産総額	9,338,500,192
負債総額	11,062,609
純資産総額(-)	9,327,437,583
発行済口数	6,403,655,780 口
1口当たり純資産価額(/)	1.4566 (1万口当たり 14,566)

第二部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

<更新後>

1【委託会社等の概況】

半期代替書面における「委託会社等の概況」の記載のとおりです。

半期代替書面については、(<http://www.am.mufg.jp/corp/profile/accounting.html>)でもご覧いただけます。

2【事業の内容及び営業の概況】

半期代替書面における「事業の内容及び営業の概況」の記載のとおりです。

3【委託会社等の経理状況】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の「冒頭書面」の記載のとおりです。

(1)【貸借対照表】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の(1)「貸借対照表」の記載のとおりです。

(2)【損益計算書】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の(2)「損益計算書」の記載のとおりです。

(3)【株主資本等変動計算書】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の(3)「株主資本等変動計算書」の記載のとおりです。

第2【その他の関係法人の概況】**1【名称、資本金の額及び事業の内容】****(1) 受託会社**

<更新後>

(略)

資本金の額：324,279百万円（平成29年3月末現在）

(略)

(2) 販売会社

<更新後>

名称	資本金の額 (平成29年3月末現在)	事業の内容
株式会社北都銀行	12,500 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社七十七銀行	24,658 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社武蔵野銀行	45,743 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社福井銀行	17,965 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社紀陽銀行	80,096 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社宮崎銀行	14,697 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社沖縄銀行	22,725 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社栃木銀行	27,408 百万円	銀行業務を営んでいます。
七十七証券株式会社	3,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

3【資本関係】

<更新後>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（平成29年8月末現在）

(略)

独立監査人の中間監査報告書

平成29年10月4日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ国内バランス50の平成29年2月28日から平成29年8月27日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三菱UFJ国内バランス50の平成29年8月27日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成29年2月28日から平成29年8月27日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは中間監査の対象に含まれていません。